

鳥取文芸

第46号

作品集募集

特集「鳥取でアートを考える」

第46号の刊行は 2024年12月1日(日)

『鳥取文芸』は、ひろく市民に文芸作品を発表する場を提供する雑誌です。文芸を楽しみ、言葉を大切に思う市民のために、毎年、12月上旬に発行しています。

日常生活や自然の中から得た感動やよろこび、旅や交友、夢や研究など、題材は自由。これらを歌や句やエッセーなどにまとめてご応募ください。

一般の部

小説	1 篇	400字×30枚以内
評論	1 篇	400字×30枚以内
戯曲・脚本	1 篇	400字×50枚以内
エッセー	1 篇	400字×5枚以内
詩	1 篇	400字×3枚以内
短歌	5 首	はがき 表に住所・氏名(ふりがな)・ 電話番号を記入、 裏面に作品を5首(句)
俳句	5 句	
川柳	5 句	

小学生の部・中学生の部

詩	1 篇	400字×3枚以内
短歌	1 首	はがきまたは はがき大の用紙 所定の用紙 (ホームページから ダウンロードできます)
俳句	1 句	
川柳	1 句	

高校生の部

小説	1 篇	400字×30枚以内
評論	1 篇	400字×30枚以内
戯曲・脚本	1 篇	400字×50枚以内
エッセー	1 篇	400字×5枚以内
詩	1 篇	400字×3枚以内
短歌	1 首	はがきまたは はがき大の用紙 所定の用紙 (ホームページから ダウンロードできます)
俳句	1 句	
川柳	1 句	

応募作品

1. 応募は「一人一部門」、作品は未発表のものに限ります。
2. ワープロ原稿の場合は、400字を1枚と換算します。(応募枚数を守ってください。)
3. ペンネーム使用の場合は、必ず本名も明記してください。
4. コピーをとるため、黒ボールペンか濃い鉛筆でお書きください。
5. 応募原稿は、返却しません。
6. 応募方法は、郵送またはメール (E-mail : myqyy947@ybb.ne.jp) で。ホームページからも応募できます。(https://www.t-bungei.jp/tottori-bungei/)
7. 住所・氏名(ふりがな)・電話番号を必ず記入してください。
8. 今号より小・中・高生の短歌・俳句・川柳部門の応募数は一人1つになりました。

応募資格

鳥取県内に在住もしくは鳥取市にゆかりのある人たち。一般の部・小学生の部・中学生の部・高校生の部の4部とします。

応募締切

令和6(2024)年7月31日(水)
消印有効

◆◆◆◆◆ 送り先 ◆◆◆◆◆

〒680-0841 鳥取市吉方温泉3丁目701 鳥取市文化センター内
一般財団法人 鳥取市社会教育事業団 事務局

TEL・FAX: 0857-21-0865 E-mail: myqyy947@ybb.ne.jp
ホームページ: https://www.t-bungei.jp/tottori-bungei/



特集「鳥取でアートを考える」について

2025年春に鳥取県立博物館がオープンします。今、多くの目がアートに集まっています。洋画、日本画、写真、彫刻、書道、現代アートなどなど、人生を彩るアートは、県民の文化度であり、県民の豊かさのバロメーターでもあります。“鳥取のアート”は豊かですか。“鳥取のアート”は元気ですか。“鳥取のアート”に未来はありますか。今号の特集では、新進気鋭の若手から長年技術を磨いてきたベテランの創作者、そして人とアートをつなぐ活動をしている人たちに、アートについての率直な意見を書いていただく予定です。アートを通して、自らのくらしと人生について改めて思いをめぐらせていただきますと幸いです。

●● 市民文芸審査員 ●●

小説	足立 悦男 萩原 俊郎	戯曲・脚本	松本 健一 五島 朋子	短歌	西尾 憲治 井上 政彦
評論	角秋 勝治 西尾 雄二	エッセー	手皮小四郎 岡村 知子	俳句	白岩 敏秀 石山ヨシエ
		詩	花房 睦子 滝本 勤	川柳	牧野 芳光 前田 楓花

●● 市民文芸表彰 ●●

一般の部

- <鳥取文芸賞>
各部門ごとに各1篇
賞金
- <鳥取市長賞>
各部門ごとに各1篇
副賞
- <優秀賞>
各部門ごとに2~3篇
副賞
- <佳作>
各部門ごとに若干名
副賞

小学生の部・中学生の部

- <鳥取文芸賞>
各部門ごとに各1篇
トロフィー・副賞
- <鳥取市教育長賞>
各部門ごとに各1篇
副賞
- <優秀賞>
各部門ごとに2~3篇
副賞
- <佳作>
各部門ごとに若干名
副賞

高校生の部

- <鳥取文芸賞>
各部門ごとに各1篇
トロフィー・副賞
- <優秀賞>
各部門ごとに2~3篇
副賞
- <佳作>
各部門ごとに若干名
副賞

★学校賞★

多数の応募があり、すぐれた作品が多い学校に優秀賞または奨励賞を贈呈します。

■入賞者には、審査後1週間以内に文書で通知し、新日本海新聞およびHPにて発表します。

■入賞・入選作品は、『鳥取文芸』第46号に掲載します。

■『鳥取文芸』の表紙絵作家からの色紙を、応募者の中で希望される方へ抽選により進呈いたします。作品応募時に事務局までお申し込みください。

■表彰式は、12月1日(日)、鳥取市文化ホールで行います。

●● 表紙絵・カット ●●

岸本 章 (日本画家・日展日本画会友)

●● 編集者 ●●

岡村 洋次 小山 正恵 松岡 一
村瀬 謙介 谷口 静 櫻井 修



■主催 一般財団法人 鳥取市社会教育事業団

■後援 鳥取市・鳥取市教育委員会・鳥取市文化団体協議会・新日本海新聞社・日本海テレビ・TSKさんいん中央テレビ